

令和7年9月25日

香川大学がソフトバンクと連携し、大学生によるワークショップを開催

ソフトバンク株式会社が全国の大学生を対象に開催する「生成 AI 活用アイデアコンテスト」に呼応した取組として、この度、「防犯」と「青年心理」という生活に密接したテーマを切り口に、香川大学生が生成 AI の可能性を議論する 2 つのワークショップを実施します。

防犯現場や教育現場に AI をどう生かすかを探り、学生自身が社会に向けて新たな視点を発信します。「生成 AI×社会課題」を学生が主体的に考えることで、次世代の担い手が社会実装を見据えた視点を育むことを目指しています。

全国的にも珍しい、地域×教育×生成 AI の実証的ワークショップとして、取材いただけたらと思います。

① 防犯ボランティア学生向けワークショップ

日時：令和7年9月29日（月） 13:00～15:00

場所：香川大学 幸町北キャンパス 312 教室

テーマ：「地域防犯に生成 AI をどう活用するか」

概要：香川大学防犯パトロール隊約 20 名が参加し、AI による犯罪予兆検知や地域防犯情報の共有方法などを議論する。AI の活用が「地域の安全・安心」にどう寄与するかを学生目線で提案します。

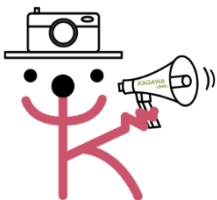
② 教育学部「青年心理学」受講者向けワークショップ

日時：令和7年10月6日（月） 10:00～12:00

場所：香川大学 幸町北キャンパス 415 教室

テーマ：「青年心理学の観点から生成 AI 活用を示唆」

概要：主に教育学部の学生約 100 名が参加し、青年期の自己形成・仲間関係・進路不安などの課題に対して、生成 AI が相談・支援ツールになり得るかを議論する。心理学と AI を結びつける先進的な試みとして、未来の教育や若者支援のヒントを発信します。



➤ お問い合わせ先

香川大学 教育学部 教授 大久保智生

TEL：087-832-1530 E-mail：okubo.tomoo@kagawa-u.ac.jp

ソフトバンク株式会社 CSR 本部 地域 CSR 統括部

E-mail：csr-info@softbank.co.jp

7/11 プレスリリース

ソフトバンク生成AI活用 アイデアコンテスト

大学生・大学院生・高等専門学校生を対象とした、生成AI、AIエージェントを活用したアイデアを募集！

募集
期間

8.18
9:00

—

10.16
18:00

最優秀賞 賞金 **1,000万円**

主催：ソフトバンクグループ株式会社 運営：ソフトバンク株式会社

生成AIコンテスト応募に向けたサポート施策



「生成AI講座」 オンライン動画視聴



生成AI入門講座

Axross Recipe

本講座の目的とゴール

生成AIの概要や仕組み、活用事例を知り、ビジネスに活用するためのベースとなる知識を得る

- ① 生成AIの概要、仕組みを理解する
- ② 生成AIの活用事例からトレンドを知る
- ③ 生成AI利用上の注意点、苦手な部分を知る

【カリキュラム】

- ・ 生成AIの基本知識
- ・ 生成AIの活用事例
- ・ 生成AI活用の注意点

基礎



「アイデア出しワークショップ」 臨場での実践WS ※対象：産学連携PJ参加校



生成AIコンテスト アイデア出しワークショップ

今日のゴール

生成AIを活用してアイデアをアウトプットする

生成AIでアイデアを出す方法
（画像・文章・コードなど）

アイデアをアウトプットする方法
（プロトタイプ制作など）

【カリキュラム】

- ・ 生成AIでできること
- ・ 生成AIでのアイデア出し
- ・ 生成AIでの資料作成

応用

3

参考：ソフトバンク生成AI活用アイデアコンテスト


企業・IR

[ニュース](#)
[企業情報](#)
[理念・ビジョン・戦略](#)
[投資家情報](#)
[サステナビリティ](#)
[採用情報](#)

[災害支援・サービス提供状況](#)
[ENGLISH](#)

プレスリリース 2025年

**大学生・大学院生・高等専門学校生を対象とした
「ソフトバンク生成AI活用アイデアコンテスト」を開催**

～最優秀賞は賞金1,000万円！ 賞金総額は約2,000万円～

2025年7月11日
 ソフトバンクグループ株式会社
 ソフトバンク株式会社

ソフトバンクグループ株式会社とソフトバンク株式会社は、生成AI、AIエージェントを活用した革新的なアイデアの発掘を目的として、学生を対象とした「ソフトバンク生成AI活用アイデアコンテスト」を2025年8月から開催します。

ソフトバンクグループでは、グループ企業の社員を対象とした「生成AI活用コンテスト」を2023年5月から開催しており、これまでに21万件を超えるアイデアの応募がありました。このたび、その取り組みを日本全国の学生にも広げ、多数な発案から

https://www.softbank.jp/corp/news/press/sbkk/2025/20250711_01/